



中東情勢の安定化と平和的解決を求める決議

昨今の中東情勢における武力衝突は、多くの尊い命を脅かし、甚大な被害をもたらすとともに、地域の安定のみならず国際社会全体の平和と安全に深刻な影響を及ぼし、エネルギー価格の高騰などを通じて、日本国民の生活や我が国の産業・経済への影響が懸念されるところである。

核兵器廃絶と恒久平和を希求する高島市として、平和的解決への努力が重要であると認識しており、国際社会においては、法の支配の下、関係各国が緊張の緩和と事態の早期沈静化に向けた責任ある行動を取ることを強く求めるものである。

また、日本政府においては、我が国の安全と国民生活を守る観点から、引き続き国際社会・関係各国と緊密に連携し、事態の安定化と平和的解決に向けた総合的な外交努力を着実に進められることを望む。

以上、決議する。

令和8年4月9日

高島市議会

以上の内容を令和8年第3回臨時会で可決し、決議しました。

北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議

北朝鮮による日本人拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる最重要課題であり、その解決のためには、一層の世論喚起が不可欠である。特に、若い世代に、拉致問題は過去の出来事ではなく現在進行形の人権侵害かつ犯罪行為であることへの理解促進を図ることが重要である。

拉致問題担当大臣と文部科学大臣は、令和5年4月に「北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品の活用促進について（依頼）」を発出し、学校等においてこれまで以上に拉致問題に関する映像作品等を活用するよう依頼している。

学校等でのアニメ「めぐみ」、映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」、拉致問題解説動画「あの日、僕は拉致問題を知った」、電子漫画「母が拉致された時僕はまだ一歳だった」、子ども向けパンフレット「たいせつな人を取り戻すために」等の活用や「北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール」への参加等を通じて、拉致問題に対する理解を促進していくべきである。

よって高島市議会は、北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進し、更なる取組の充実を図っていくことを強く求める。

以上、決議する。

令和8年6月26日

高島市議会

以上の内容を令和8年6月定例会で可決し、決議しました。